



2021 年～2022 年度 336 複合地区臨時ガバナー協議会 議事録

日 時：2021 年 7 月 6 日（火）15:00～17:00

場 所：福山商工会議所 3F「303 号室」

出 欠：

役 職	氏 名	出欠
議 長	福永 栄一	○
副議長（C 地区ガバナー）	三島 英揮	○
副議長（D 地区ガバナー）	大野 美雄	○
幹 事（A 地区ガバナー）	蔵本 守雄	○
会 計（B 地区ガバナー）	平山 智雄	○
事務局運営委員会 委員長	森田 安芸彦	○
事務局運営委員会 委員（A 地区幹事）	長尾 和彦	○
事務局運営委員会 委員（B 地区幹事）	山田 隆嗣	○
事務局運営委員会 委員（C 地区幹事）	高東 信男	○
事務局運営委員会 委員（D 地区幹事）	山崎 敏弘	○

司会進行：事務局運営委員会 委員長 森田 安芸彦

開会挨拶：議長 福永 栄一

ようやく皆様と対面での会議を開催することが可能となった。8 年前ガバナーに就任したが、時代を比較すると、昨今においてはコロナ禍の影響で社会全体が疲弊している。ライオンズクラブ組織としてもクラブ数、会員数ともに激減しており会員増強をはじめ、取り組むべき課題が多くあるが、ガバナーの皆様にはまず準地区の活性化をお願いし、そこから複合地区の活性化と運営に繋げていただきたい。皆様とつつがなく、そして楽しく 1 年間を過ごせることを期待している。

※出席者紹介と挨拶

※委嘱状交付式は時間の都合上割愛

協議事項 1（持ち越し）	★要承認
組織図についての再確認	資料 P1-5

6/17 ガバナーエレクト会議(WEB)からの変更はなし

※IT・MC・ライオンズ情報委員会およびアラートチーム（文章にて説明済）

森田委員長より資料に基づいて説明があった。

補足として、どの委員会の担当ガバナーであるか再度確認をお願いしたいとの話があった。

大野ガバナーより下記話があった。

IT・MC ライオンズ情報委員会組織とアラート委員会[アラートチーム]組織は議長の下に存在しているのか。

⇒

福永議長より下記回答と補足説明があった。

両委員会は複合地区ガバナー協議会の下部組織となり、ガバナー協議会の運営の中で活動を行う。また、アラート委員会を開催する際の出席対象者は、旅費負担を考慮する必要もある為、委員長、副委員長までとする。

アラート委員会組織に関する不都合部分は 1 年後に検討。今期は現行組織で試みるが、第 1 回ガバナー協議会で今回の組織改編について高岡アラート委員長に補足説明をしていただく。

承 認

協議事項 2 (持ち越し)	★要承認
第 1 回～5 回ガバナー協議会日程と開催会場について	資料 P6-7

※6/17 ガバナーエレクト会議(WEB)以降の変更はなし

- ・開催時間の決定（前年度より変更あり）
- ・第 1 回～5 回担当地区などの確認
- ・臨時ガバナー協議会終了後の事務局運営委員会にて役割分担

【協議会日程表】

開催回	開催年月日	担当地区 / 開催市 / 会場	宿泊
第 1 回	2021 年 8 月 26 日 (木)	A 岡山市 リーセントカルチャーホテル	ヴィアイン岡山
第 2 回	2021 年 10 月 28 日 (木)	B 岡山市 リーセントカルチャーホテル	リーセントカルチャーホテル
第 3 回	2022 年 1 月 27 日 (木)	C 岡山市 リーセントカルチャーホテル	リーセントカルチャーホテル
第 4 回	2022 年 3 月 24 日 (木) 25 日 (金)	D 岡山市 ホテルグランドヴィア岡山	ヴィアイン岡山
第 5 回	2022 年 6 月 16 日 (木)	C 広島市 オリエンタルホテル広島	未定

当日スケジュール	
第 1 回～第 3 回	①ガバナー協議会 13：00～14：00 ②役員連絡会議 14：30～16：30 ③懇親会 16：45～18：00
第 4 回	【1 日目】 ①ガバナー協議会 ②次期組織検討会 ③夕食会 【2 日目】 ①次期五役研修会 ②役員連絡会議 ③懇親会
第 5 回	①ガバナー協議会 13：00～14：00 ②役員連絡会議 14：30～16：30 ③懇親会 16：45～18：00

森田委員長より資料に基づいて説明があった。

今期は開催時間を例年より圧縮している上、出席者数も多くなる見込みである為、事務局運営委員各位には会議の準備をサポートしていただけるようお願いしたい。

※役割分担については事務局運営委員会にて説明

議長：ガバナーご夫人についてもぜひ一度は出席いただくようお願いしたい。

また、今期は国際大会がモントリオールにて必ず開催されるはずであるので、こちらぜひ参加をしていただきたい。

承 認

協議事項 3	★要承認
日本レベルの会議出席時の旅費負担について（日本ライオンズ・OSEAL 調整事務局等）	資料 P8 (8-1.2) -9

※別添資料 8-1, 8-2 改正前・改正後 複合地区旅費規程参照

- ・複合地区組織図に含まれる役員に限り申請可能
- ・準地区役員については準地にて負担いただく
- ・複合地区役員の会議出席申請について(旅費申請)
- ・LCIF からの会合出席要請に伴う旅費負担について

- ・議長の日本レベル等会議時の旅費負担について⇒複合地区旅費規程 7. を参照
- ・各種取り決め意見交換

森田委員長より資料に基づいて説明があった。

大野ガバナーより、アラート委員会開催時の旅費負担について質問があった。

⇒複合地区役員のみ複合地区費から負担される。(※複合地区全体組織図に氏名記載のある方)
 その他の方については準地区にてご負担いただく。

福永議長より、コーディネーター等複合地区役員が日本レベルの会議に出席する際は、今回から導入する旅費申請に基づいて複合地区費から支払いをするとの話があった。

大野ガバナーより準地区の負担が大きくなるのではないかと話があった。

⇒

福永議長より、要請があり設立されたばかりの財団法人日本 LCIF の会議に前期の頃から出席しているが、旅費負担は一切ない。また、今期から初めて 336 複合地区組織図内に一般社団法人日本ライオンズ執行理事、理事の役職を追記載したが、日本ライオンズからの旅費負担のルールについても明確ではない。第 1 回社員総会の際に次期理事長へお尋ねする。

承認

協議事項 4

2022 年第 8 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島への取り組みについて

資料 P10-14

主 催：公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

日 程：2022 年 11 月 4 日（金）～ 6 日（日）3 日間

2022 年 11 月 4 日（金）開会式

2022 年 11 月 5 日（土）競技予選（ディビジョニング）

2022 年 11 月 6 日（日）競技決勝 / 表彰 / 閉会式

開催地：広島県内各所（広島市、呉市、三原市、北広島町）

実施競技/会場：12 競技 8 会場（予定）

森田委員長より資料に基づいて説明があった。

福永議長より下記話しがあった。

- ・前期は SON Japan から日本ライオンズへの運営委託がないということで岡村前議長からは保留案件とされていたが、SON Japan から日本ライオンズへ正式文書が届いたことにより、期末に開催された日本ライオンズ理事会で広島大会がようやく承認された。
- ・愛知大会の際には既に広島大会については決定されていたが、LCIF からの具体的な話は昨年であった。
- ・日本ライオンズから MD336(336-C 地区：広島)への運営委託について正式な文書を作成してもらうよう依頼している。
- ・運営資金は LCIF から拠出される 30 万ドルと 8 複合地区で募る 1 クラブあたり 5000 円の寄付金のみ。これ以上は SON Japan にて拠出していただく。
- ・MD336 運営主体（※主催ではない）となるので出来れば各準地区内クラブからの協力を要請させていただきたい。
- ・SON 広島大会運営委員会の中に“ライオンズ委員会”を設置する。構成員は 336-C 地区三島ガバナー、弓場第一副地区ガバナー、三口第二副地区ガバナー、大会会場となる北広島や呉等のクラブ会長を予定しており、ライオンズに関わる部分について諮る委員会とする。
- ・MD336 としては下記 2 種の口座開設が必要となる。
 - ① LCIF から 30 万ドルを受ける為の口座
 - ② 8 複合地区各クラブから、1 クラブあたり 5000 円の協賛金を受ける為の口座
- ・出金については、この 2 口座から運用する。摘要としては、トーチ、ピン、フラッグ、T シャ（3000 枚予定）等の製作費が見込まれる。
- ・会計処理については、MD336 特別会計にする必要があると思われるが、再度確認する。今秋頃から口座開設を含めて準備を開始する。
- ・主催である SON Japan と一般社団法人日本ライオンズ間で 10 年間のパートナーシップ契約

を締結している。

大野ガバナーより、全体予算が不明瞭な状態では説得力に欠け、クラブへの寄付はお願いし難いとの話があった。

蔵本ガバナーより、パンフレット等があれば地区内で説明がしやすくなる、との話があった。
福永議長より、大会の趣旨について述べた文書を作成したいが、現時点では運営資金となる LCIF からの 30 万ドルも準備されていない。準備が整い次第パンフレットも制作したいとの話があった。

承認

協議事項 5

複合事務局について

- ・給料計算・・・給料計算ソフトにて事務局で作業
 - ・労働保険の申請・・・岡山労働基準局
 - ・健康保険、厚生年金保険事業所関係変更・・・岡山西年金事務所 ※議長名変更
 - ・異動届・・・岡山西税務署 ※議長名変更
 - ・年末調整など申告書類・・・有限会社寺越コンピューター会計事務所
 - ・雇用契約書の作成・・・事務局運営委員長
 - ・勤務時間
9：00～17：00 とされておりますが、処理が追いつかずかなりの頻度にて残業が発生しており対策を講じる
 - ・電話対応業務
10：00～16：00 とし現状の残業を軽減させたい（留守番電話にて対応）※緊急時是对応可能
 - ・議事録作成人の指名、署名人、承認について
ガバナー協議会・連絡協議会 作成は事務局にて行い 署名人・承認を福永議長
各種委員会 作成は委員会にて行い 署名人・承認を委員長
(事務局にて議事録作成時は、委員長にて承認)
- ※各会議議事録については、ガバナー協議会メンバーは必ずご確認ください。

- ・事務局員の懇親会出席について

森田委員長より上記説明報告があった。

承認

福永議長より基準内賃金と基準外賃金、事務局員昇給について補足説明があった。

1 年間かけて検討するべきであり、まず事務局運営委員会で話し合い、第 1 回ガバナー協議会で諮りたい。

その他

8 月 26 日 開催 第 1 回ガバナー協議会に向けて

進捗状況報告と意見交換

	※第 1 回ガバナー協議会での定例協議事項	★事前補足
○	①複合地区組織図および各役員の委嘱について	
○	②複合地区各規約について	
○	③複合地区、複合地区大会費振込銀行について	
○	④複合地区年次大会について	
	⑤複合地区会計報告	
	⑥前年度複合地区会計報告並びに監査報告	
	⑦今年度予算（案）について	
○	⑧ガバナー協議会・役員連絡会議日程について	
○	⑨ガバナー協議会・役員連絡会議出席対象者について	
	⑩次年度協議会議長選任について	資料 P16
	※国際会長訪問日程、前年度 YCE 委員長賞については、国際本部から通知があれば含める	

森田委員長より資料に基づいて説明があった。

○印部分：ガバナーエレクト会議と本会議にて確認済。

⑤⑥については、2020-2021 年度会計監査が 7/22、事前打ち合わせが 7/16 で決定している。

⑦については、ベースは出来ており、第 1 回ガバナー協議会時に再確認を行う。

⑩については時間の都合上割愛。

報告・送付事項	報告書提出者
2020-2021 年度 青少年・ライオンズクエスト委員会報告	池原 堅

引継ぎ事項⇒中林委員長ご逝去により池原が代理委員長で開催
第 1 回 336 複合地区 青少年・ライオンズクエスト委員会開催

日 時：2021 年 3 月 16 日(火) 13:30-15:30

出席者：岡村議長、B 地区金礪ガバナー、A 地区斎藤委員長、C 地区占部 GST コーディネーター、C 地区大西クエスト委員長、C 地区下中青少年委員長、D 地区末田青少年委員長

議 題：中林委員長ご逝去に伴い、岡村議長より説明と平和ポスター、薬物乱用防止、クエスト候補金について研修会の積極的参加の要請があった。

各地区薬物乱用防止認定講座の現状報告をした。B 地区は今年度中止

1.ライオンズクエストについて

- ・ A 地区 11 月にセミナーを愛媛、高知で開催次年度に向けた交付金の申請をする予定
- ・ B 地区 中止
- ・ C 地区 中止、次年度開催が決定している
- ・ D 地区 中止

2.平和ポスターについて

- ・ A 地区 応募が少ない。平和作文コンテストを積極的に取り組んでいる。
- ・ B 地区 平和ポスターコンテストが取り組みしている。件数については不明
- ・ C 地区 平和ポスターは積極的に取り組んでいる。今年度 3913 点の応募があった

3.各地区とも特色のある活動をされていますが、次年度引継ぎにあたり、青少年健全育成、ライオンズクエストの活発な活動をお願いします。

4. Lions Quest ライフスキル教育プログラム 2021 年 高知ワークショップのご案内

【主催】高知とさみずきライオンズクラブ・青少年育成支援フォーラム (JIYD)

2021 年 8 月 28 日 (土) 高知プリンスホテル

※LCIF 交付金を申請中

※文書は A 地区青少年・LCIF・ライオンズクエスト斎藤 明子委員長より (2021.6.28)

森田委員長より上記送付事項について報告があった。

送付事項	報告書提出者
336 複合地区第 67 回年次大会中止に伴う繰越金について	澤 辰水

336 複合地区第 67 回年次大会記念誌を拝見すると、第 67 回年次大会中止となった為、約 1,600 万の繰越金があると伺えます。

アラート委員会の発足により国内外に対応できる災害対策活動資金の新しい口座を新設、直ちに使用できる資金約 500 万(A～D地区は、アラート資金を今期設けております)

複合地区緊急援助資金、現在は 1,000 万。

もし、複合地区内で災害が発生した場合、1,000 万下ればまた会員の皆様をお願いしなければなりません。

約 +500 万の増、複合地区緊急援助資金として 1,500 万確保のご検討お願い申し上げます。

なお、金額については今期決算の監査後で宜しいかと思います。

上記事項、ご考慮の程、何卒宜しくお願い致します。

資料 P15

森田委員長より上記送付について報告があった。

福永議長より、複合地区年次大会費を緊急援助資金に移動させる案については検討が必要ではないかとの話があった。

大野ガバナーより、令和2年7月熊本鹿児島豪雨災害時、336複合地区緊急援助資金から支援金を拠出したのか、また、熱海市土砂災害への支援金は336複合地区緊急援助資金から拠出するのかとの質問があった。 ※熱海市災害支援については待機要請あり

⇒各準地より25万円ずつを拠出、計100万円をMD336分として、337-E地区キャビネット口座へ直接送金した経緯がある。
336複合地区緊急援助資金(2021年7月1日現在、10,030,281円)からの拠出はなかった。

【2020年7月23日開催第1回アラート委員会議事録より抜粋】

- 熊本337-E地区への支援金について
 - 各地区25万円ずつを337-E地区へ直接送金することで決定。
25万円の集め方は地区に一任。
 - 各クラブに対しても日本ライオンズアラート委員会から振込要請が入るはず。
8/4の全国ガバナー会での方針を待つ。
- 日本ライオンズアラート委員会で設定されている被害状況レベルの基準
 - ※被災地に対してライオンズクラブが行う直接支援の目安期間。
 - レベル1：ゾーンまたはリジョンで対応、発災後約3か月間
 - レベル2：準地区または複合地区で対応、発災後約6か月間
 - レベル3：東西各エリア、または、全日本で対応、発災後約1年

【336複合地区緊急援助資金規定より抜粋】

3. 援助の対象

“援助の対象は、災害救助法を適用された複合地区内の災害並びにこれに準ずる国内および国内の災害の内から、緊急援助資金委員会の決議により採択する。

余剰金となっている複合地区年次大会費を複合地区緊急援助資金へ移動させる件については継続審議とする。

報告事項	報告書提出者
ライオン誌日本語版委員会報告	玉浦 巖

3/9 第8回（WEB会議）ライオン誌運営/3,4月号の出来/5,6月号台割り等審議
4/6 第9回（WEB会議）本誌関係/WEBマガジン関係/ライオン誌の方向性等審議
5/13 第10回（WEB会議）21-22年度予算/5,6月号の出来/7,8月号台割り等審議

森田委員長より上記報告があった。

報告事項	報告書提出者
会則および付則継続審議事項について	金礪 毅

継続審議内容

1. 各委員会の予算化を行い、委員会活動の活発化を図る。予算案は次期複合地区委員会委員長が提案し次期ガバナー協議会議長が当該複合地区年次大会において承認を得るものとする。
2. 複合地区各委員会の委員選任規約
複合地区各委員会の活性化を目的とし、ガバナー経験者だけでなく委員会委員に広く門戸を開き各準地区から有能な人材を登用することができる。
現在、長く同じ顔ぶれで組織組を行っているのが現状であり、広く各準地区から有能な人材登用を可能にしたい。人材登用に際しては各準地区のガバナーが推薦するものとする。

3. 《経 費》

【複合地区委員等が地区キャビネット構成員の場合】

現行通り複合地区協議会議長の要請により、地区ガバナーを通じて複合地区委員等に委員会等への参加出席要請をした場合の会議等の出席経費は、地区キャビネットが負担する。この場合は地区キャビネットから委員等に委員会等への参加出席を要請する。

【複合地区委員等が地区キャビネット構成員以外の者】

複合地区協議会議長が複合地区委員等に会議等への参加要請をし、その経費は複合地区ガバナー協議会が負担する。ただし次期役員分は準地区で負担する。

4. 《招 集》

各委員会は会議を WEB 会議で行うことを可能とする。WEB 会議の映像記録は保存し、複合事務局に 5 年間保存義務とする。議事録は委員会委員の中から議事録作成人、議事録署名人を選出し、事務局員の協力を得て作成する。

MD336 安田会則および付則・運営マニュアル編集委員会委員長へ送付。

その他

- ・次期 336 複合地区業務担当者 My LCI 登録について
前期と同様に大木 IT 委員長と事務局員 2 名を登録。
当初、複合地区業務担当者登録について今期は太平洋アジア課で許可されなかったが、大木 IT 委員長が必要性的について OSEAL 調整事務局と折衝、8 複合地区ともに利用が可能となった。
- ・複合地区役員を終える方へのお礼（商品券 10000 円）贈呈について
過去受け取った方を確認して贈呈は 1 度に限ることとする。（※役員年表にて確認可能）
今期第 1 回ガバナー協議会では前ガバナー 4 名へ贈呈することとする。
- ・次期役員への委嘱状（印字は 7/1 付）の各地区キャビネット事務局到着日について
⇒各クラブ宛で 7/1 に発送済み。
- ・OSEAL フォーラム開催に関して
⇒2021 年 3 月に OSEAL 元国際会長が集まったの会議が開催されるはずであったが、
本日現在 OSEAL 調整事務局からの進捗情報はない。
- ・大野ガバナーより FWT コーディネーターは男性でも可能であるのかとの質問があった。
⇒昨年度は C 地区副コーディネーターは男性であった。
- ・蔵本ガバナーより FWT コーディネーターの役職名称について確認があった。
⇒6/18 に OSEAL 調整事務局より配信された GAT コーディネーター研修資料内「スペシャルティ
クラブ・コーディネーターの役割と責務」の文書内に、“スペシャルティクラブ・プログラム・コ
ーディネーター”と記載されていたが、“スペシャルティクラブ・FWT コーディネーター”の名称
で今期より使われている。
- ・ヘッドネーションについて、長さ 15 cm～30 cm未満のものは回収不可。準地区宛で連絡済み。
2 年程前から倉庫で山積となっていた旨情報について平山ガバナーより話があった。

閉会挨拶：議長 福永 栄一

短い時間でしたが内容の濃い会議となった。1 年間 4 人のガバナーと力を合わせて参りたい
ので、まず第 1 回ガバナー協議会をよろしくお願いいたします。

議事録署名人：336 複合地区ガバナー協議会 議長 福永 栄一
承認年月日：2021 年 7 月 12 日

福永 栄一